



医療法人梓誠会 梓川診療所 あずさ病児保育室ハイジ

ハイジだより

開室期間：月曜日～金曜日 8:00～18:00

※休室日：土日・祝日・盆・年末年始

問合先☎：0263-88-5681（受付時間 7:45～18:00）



ハイジもおかげ様で9年目を迎えます。『子どもたちに健康と笑顔を』をモットーに職員一同日々研鑽を積んでおります。そこで皆様に改めて確認・お願ひしたいことがあります。

保険証と福祉医療費受給者証について

急変時に備えてご利用される際は、保険証と受給者証を**保護者様自身**でも携帯してください。
※登録時にコピーさせていただいておりますが、変更があった際はもう一度コピーさせていただきますので、お声がけください。



受け入れ時間

8:00～18:00です。

朝は8時に入口の自動ドアが開きます。

電話での予約・お問い合わせは

7:45～18:00までとなります。

キャンセルについて

- ◎予約をキャンセルされる場合は利用当日の**7:45～8:15**までにご連絡ください。
- ◎予約入室時間より**30分以上遅れる場合**はご連絡ください。連絡がない場合は**自動的にキャンセル**とさせていただきますのでご了承ください。（キャンセル待ちの方がいるため）



記名について

他のお子さまと荷物が混ざらないように細心の注意を払っておりますが、毎日違う子ども達が利用します。細かい物にも全て名前の記入をお願いします。



お弁当について

お弁当を冷蔵保管しているため、昼食時電子レンジで温めています。レンジ対応容器でお持ちください。（フルーツなどは別容器に入れていただけると助かります。）



隔離保育について

ハイジで隔離保育の必要がある病気

病名	備考
胃腸炎	嘔吐がなければ一般保育可 (A型・B型 同室保育)
インフルエンザ	※診断の出た日と38.5度以上の場合は利用不可
おたふく風邪 (流行性耳下腺炎)	
水ぼうそう(水痘)	
溶連菌感染症	薬服用し始めて24時間隔離
R Sウイルス	2歳児以下の乳児とは隔離
マイコプラズマ肺炎	
ヘルペス口内炎	
はやり目 (流行性角結膜炎)	
百日咳	治療5日間は隔離
風しん	
帯状疱疹	

上記の表は全国病児保育協議会に基づいて作成されています。ハイジではこの表をベースに医師・看護師と相談し状態をみて判断していきます。ただし受診されたお医者様によっては上記の病名以外でも診断書に『隔離が望ましい』と診断する可能性がございます。その場合、受診された医師の診断書に沿って隔離保育を行います。



隔離室の予約について

医療機関を受診し、**病名が診断されてから隔離室の確保**を行っています。予約時に病名が分からない場合、再度ご連絡していただき隔離室が確保されます。隔離室の空きがなければ利用できない可能性もありますのでご了承ください。

診療情報提供書(診断書)について

※利用中に症状が変わった場合は再受診し、診断書を再提出していただきます。

※回復して保育園に行かれた場合は、利用初日に提出していただいた診断書は使えません。ご注意ください。

ご不明点やご心配な事などございましたら遠慮なくご気軽にお問い合わせください◎



◎必要書類・持ち物 ★持ち物すべてにお名前をお書きください



	内容	備考
書類関係	松本市病児保育事業利用申請書 診療情報提供書 病児保育問診記録票 延長保育承諾通知書 健康保険証・福祉医療費受給者証	保護者が記入し、印鑑を必ず押してください（利用初日のみ） 医療機関に記入してもらいお持ち下さい（利用初日のみ） 保護者が記入ください（利用毎） 保育園で短時間+延長保育を利用され、病児保育を1日8時間以上ご利用される方 急変時必要となりますので保護者様自身で携帯してください。 登録時や変更があった際はコピーさせていただきます。
全てのお子様	お弁当（又は離乳食）★市販の物も可 水分（コップ持参） おやつ2回分（市販の物も可） ※17時以降ご利用の方3回分 手拭きタオル（3～4枚） 着替え パジャマ 布団又は布団一式に相当するもの 汚れたものを入れる袋（3枚以上）	病気のお子様の食べられるものを、電子レンジ対応容器でお持ち下さい 下痢、嘔吐、発熱時は、OS-1などを同時に持ちたと安心です 病気のお子様の食べられるものをお持ち下さい ウェットティッシュでも構いません 年齢・状態に合わせ多めにお持ち下さい シーツ代わりにバスタオル1枚（長座布団可）と 季節に合わせてバスタオルやブランケット等、掛物をお持ちください スーパーの袋などで構いません
対象のお子様	食事用エプロン（3枚） ミルク・哺乳瓶 オムツ ストロー付きマグカップ おしり拭き、オムツ交換時タオル くすり・解熱剤・処方箋	普段使用しているもので構いません 1回ごと別容器に入れ、哺乳瓶は必要数ご持参ください 症状に合わせて多めにお持ち下さい コップで飲めないお子様はご持参下さい 各薬に氏名・服用時間（食前・食後など）を記入してください 服用する分のみのお預かりとなります

◎注意事項

(1)対象児童が次のいずれかに該当する際は、利用できない場合があります。

①病状が重く、入院加療の必要があるとき。

②インフルエンザの場合、発症日（診断の出た日）及び、38.5度以上ある場合は利用できません。

（保育中に熱が38.5℃以上に上がった場合は解熱剤等使用せず、直ちにお迎えに来ていただきます。）

※インフルエンザ流行時期は、発熱症状がある場合インフルエンザの検査を受けてからのご利用となります。

③坐薬の持参がない場合で38.5度以上あった場合は、お迎えに来ていただく可能性があります。

④保育中に嘔吐があった場合は、お迎えに来ていただく可能性があります。

⑤定員を超えた場合。また、隔離の関係で感染症が重なったときにはご利用をお断りすることがあります。

⑥B型肝炎・はしか（麻疹）の場合。

(2)保育中に病状の悪化、急変等があった場合、受診・処置を行います。なお、診療情報提供書発行料や保育中の受診・処置にかかる医療費等は、利用者負担となります。

(3)当保育室では、感染症のお子さまもお預かりします。その場合、隔離室で保育を行いますが相互感染の可能性が全くないとは言えません。その旨ご了承の上ご利用ください。

(4)診療情報提供書は「松本市小児科・内科夜間急病センター」では書かないことになっています。



◎ハイジの一日

